

# 問 自治会加入促進は

答 マニュアルを作成して支援

問 住民の価値観の多様化、近隣関係の希薄化などにより、自治活動に関心を持たない世帯が増えしており、日常の活動に苦慮している自治体も少なくない。

問 廃屋、別荘地内での管理されない家屋が多く点在している。これらはごみ捨て場、火災、犯罪の温床と

対応力の低下を意味しており、行政運営にもはかり知れない影響が予想される。地域力の維持強化を最大の行政課題として自治会加入促進については、

企画財政課長 加入を呼びかける基本的な方法や実践例を記載した自治会加入促進については。

今後、町ホームページを活用した自治会の役割や自治会への加入等の支援を行っていきたい。

## 問 空き家はゴミ捨て場、火災、犯罪の温床

答 今年度中に空き家条例の制定

問 観光地の街道に面した廃屋、別荘地内での管理されない家屋が多く点在している。これらはごみ捨て場、火災、犯罪の温床と

なり、景観も阻害されており、全国でも半世紀で約10倍の空き家が発生し、戸数では25倍というデータがあ

理の徹底とか、廃屋の撤去を所有者や管理者に徹底していく。このことが最初にやるべきことである。空き家に対して行政措置が必要な時代になってきたと思っており、県内のみならず先行事例を参考しながら、今年度中には空き家対策のための条例を設定していく。

町長 空き家に対する施策については。

町長 空き家では灾害の発生、不慮の事故が起こりかねない。そのような際にも所有者に責任があるが、町としては、そのような管

理の徹底とか、廃屋の撤去を所有者や管理者に徹底していく。このことが最初にやるべきことである。空き家に対して行政措置が必要な時代になってきたと思っており、県内のみならず先行事例を参考しながら、今年度中には空き家対策のための条例を設定していく。

## 増える空き家



### 自治会加入促進マニュアル



平成24年4月  
那須町自治会連合会

#### 1 自治会の必要性を再認識する

安全・安心な社会環境で、また健康で生産的な生活をむことは市民みんなの願いです。

この願い実現するには、個人ではなく街がなければなりません。地域に住んだらつながりを深め、協力しない、もちろん人間関係をつくることが健やかな地域づくりの鍵点といえます。

そして、この地域づくりの中身となるのが自治です。

まずは、自分たちが自分の命運を自己責任、なぜ自治会が始めたのか、なぜ自治会に加入してほしいのかをしっかりと理解することで、加入呼びかけ担当の相手を認識する手助けになります。

#### 自治会概要

①組合体制  
最も身近な生活の場である自治会を通じて、地域に住む人々が互いに必要なときに助け合いをすること。

②生活環境の維持・改善  
みんなでマンションや街灯の管理、地域の環境美化や清掃活動を通じて住民が暮らしやするように、生活環境の維持や改善を行うことです。



③防災・安心  
住民の命の危機感と信頼関係のもとで協力し合い、自主的に防犯・消防活動などに取り組み、住民が安心して暮らせるようすること。

④地域資源の保護・伝承  
地域固有の自然や、くらからむる伝統・文化など、様々な資源を保護し承り、残るある地域づくりを実現すること。

⑤活性化  
地域住民のニーズを反映した、住み良い地域社会を実現するため、地域が抱える課題、問題について住民自らが把握し協力で解決すること。

⑥名前  
地域の野球や盆踊り、スポーツなどのレクリエーションや親睦活動を通じて、住民同士の交流をさらに広げ、住民相互の信頼関係や安心感を高めること。



自治会加入マニュアルで加入促進